



43 両殿下御坐像

吉田白嶺 一对 大正13年(1924) 木彫彩色
(殿下) 31.2×30.1×26.0、(妃殿下) 29.9×29.8×24.5、(台) 各40.3×40.3×1.7

箱書に「大正甲子五月」とあることから、御結婚の時の両殿下のお姿を写して制作され、翌年に完成して献上されたものであることがわかる。昭和天皇の御結婚において、両殿下が並ばれたその左右の位置は、雛人形の男雛と女雛の左右の置き方に大きな影響を与えたとも言われている。

<展示 第3期-13>

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に¹出典を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

祝^{いわい}美^{のび}——大正期皇室御慶事の品々

三の丸尚蔵館第45回展覧会

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 野崎印刷紙業株式会社

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十九年九月二十九日発行

©2007, The Museum of the Imperial Collections